

弥彦小学校グランドデザイン2011

学びプロジェクト「しっかり考え進んで表現する子」

- 授業が分かると感じる児童を85%以上にします。
- 国語・算数チャレンジテストやワークテストの平均正答率を85%以上にします。

○分かる授業の推進

- ・新学習指導要領に対応した授業づくり(思考力、表現力の育成)
- ・基礎基本を活用した授業の工夫
- ・各教科領域における言語活動の充実

○基礎・基本の確実な定着

- ・スキルタイムの充実
- ・TT指導の実施
- ・チャレンジテストの実施
- ・小中学校で連携した学習規律や家庭学習の学習習慣づくり



○地域の特徴や人材を活用した弥彦タイムの充実と表現する場の計画的設定

○読書環境の整備

- ・豊かな表現にふれる読書活動の推進
- ・読書意欲を高める図書館環境の整備

思いやりプロジェクト「人にやさしく親切にする子」

- 学級や異学年(フレッシュペア)の友達と助け合ったり仲良くしたりできると自己評価する児童を85%以上にします。

○「道徳の時間」の充実

- ・「思いやり」や「他者のかかわり」を重点テーマとした授業の実施
- ・家庭と学校との連携を図った道徳教育の推進(道徳授業の公開とたよりの発行)

○ふれあい活動の充実

- ・「フレッシュタイム」(異学年ペアの交流)や「わかばフレンズ活動」(全校縦割班)などの異学年活動の充実

○特別支援教育の充実

- ・全校体制による支援と研修の充実
- ・個に応じた支援計画の作成と適切な指導・支援
- ・交流学級との連携、協力による指導、支援
- ・保護者との連携、協力による指導、支援



○学級経営の充実

- ・互いを認め、教師と子ども、子ども相互の信頼関係を育てる。

学校教育目標「心身ともに健康で、主体的・創造的に生きる児童の育成」
 こんな学校に・・・子どもたち一人一人が自分のよさと力を存分に発揮できる学校
 今年度の重点「学力を高める」「かかわり合い、伝え合う力を高める」

元気プロジェクト「楽しんで体を動かす子」

- 体を動かして遊ぶ児童を85%以上にします。
- 健康な生活を心がけて生活していると自己評価する児童を85%以上にします。

○体力向上の取組の充実

- ・運動好きになる体育学習の充実と工夫
- ・かかわり合い楽しみながら体を動かす遊びの奨励
- ・運動や体力への関心、自覚を高める学習カードの作成と有効活用
- ・体育的行事における互いに励まし協力し合う態度の育成



○健康教育・食育の充実

- ・養護教諭、栄養教諭と担任とのTTによる指導を推進し、よりよい健康習慣と食習慣の育成
- ・保小中連携した健康習慣づくりに向けた学校保健委員会の開催

根っこプロジェクト「進んであいさつをする子」

- 進んであいさつができる児童を85%以上にします。
- アンケートで学級生活に満足している児童を85%以上にします。

○基本的な生活習慣の確立

- ・小中で連携したあいさつ運動の継続的推進
- ・「弥小八つの約束」の継続指導

○いじめの早期発見・未然防止と不登校対策

- ・児童一人一人への個別の聴き取りと心の健康チェックの実施
- ・グループエンカウンターなどを実施し、協力と信頼に満ちた仲間関係づくり
- ・SSW等との連携による指導、支援



- 保護者・PTA・地域・中学校・保育園・キッズや村教育委員会との連携を図っての教育推進

- 理解と信頼と協力・支援や外部からの意見を得る(保護者や学校評議員のアンケート)

- 学校の説明責任を果たす
- 保護者・地域への温もりと誠意ある対応
- 学校を開く(学習参観・懇談会等の適時開催)
- 学校評価の改善及び工夫

< 家庭や地域との双方向の連携 >

☆学力を高めるために

- ・家庭学習の習慣化(基礎学力を重点に)
- ・読書の奨励
- ・総合的な学習や教科学習での講師等の協力

☆人とかかわり合う力を育むために

- ・子どもの安心感や愛情を十分に
- ・家族団らんの時間をとり、家族の会話を
- ・あいさつやマナー等の基本的習慣の定着
- ・地域行事等への参加奨励
- ・社会のマナーやルール等規範意識の高揚

☆元気な体をつくるために

- ・十分な睡眠と朝食
- ・規則正しい生活習慣
- ・体育的行事の協力

☆安全な登下校のために

- ・セーフティスタッフからの協力
- ・警察署からの協力
- ・交通安全協議会からの協力